

■対象地区1【東北門跡設置 総合案内サイン（案）】

サイズ：1195mm×1195mm

National Special Historical Site
Kii-jo Mountain Fortress

き い じょう

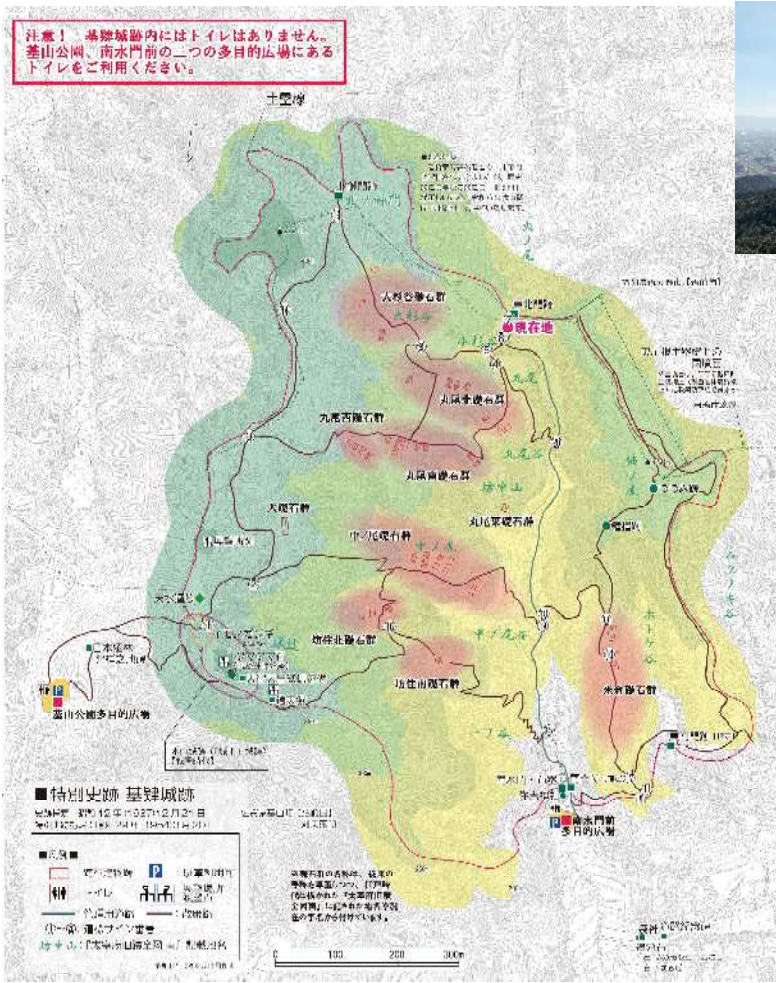
特別史跡 基肄城跡

昭和 12 年 (1937) 12 月 21 日 国指定史跡

昭和 29 年 (1954) 3 月 20 日 国指定特別史跡

令和 5 年 (2023) 5 月 29 日 未来に残したい草原の里 100 選

注意！基肄城跡内にはトイレはありません。
釜山公園、南水門前の二つの多目的広場にある
トイレをご利用ください。





【基肄城跡】北西から筑紫平野を望む



【北御門（北ノ御門）跡】
その規模から基肄城の正門と考えられています。



【大礎石群】基肄城内最大の礎石建物です。



【南水門・石塁】谷部は、石塁で囲み、谷部に集
まる水を排水するために水門を造っています。

■基肄城跡

天智天皇 2 年 (663) に起きた百済復興の戦い
である「白村江の戦い」に大敗した倭国（当
時の日本）は、翌年には水城を、その次の年【天
智天皇 4 年 (665)】には大野城と櫓城を築い
たと奈良時代の国史書である「日本書紀」に
記されています。この「櫓城」が、後に「続
日本紀」記される「基肄城」のことなのです。

■門

基肄城内には、門跡と呼称される箇所が 4 箇
所あります。基肄城の正門と考えられる北御
門跡、大宰府政庁跡からまっすぐ南に位置す
る東北門跡、南水門東側の推定南門跡と、通
称「ホトケ谷」の推定東南門跡です。現在の
ところ北御門跡と東北門跡は門礎の存在や石
塁の構造から門跡と言えますが、南門と東南
門は推定の域をでません。

■建物

基肄城内には、現在のところ 40 棟を超える礎
石建物を確認できていますが、礎石を伴わな
い掘立柱建物が見つからないことや、城内
には建物が建てられそうな平坦な地形の箇
所が数多くみられ、今後増えていく可能性が
あります。

■土塁・石塁

周囲約 3.9km を測る土塁・石塁が残されてい
ます。山部を土塁で、谷部を石塁で囲み、そ
の中に建物などを配しています。基肄城の土
塁の特徴は、土を盛り上げて築いた所もあ
れば、城外を壁のように立ち上げただけの場所
もあり、外部からの進入を防ぐだけでなく、
外部からの見え方を意識した造りになってい
るのが特徴です。

■顕彰建造物【通天洞・天智天皇欽仰之碑】

基肄城跡を顕彰するための建造物が、山頂
地区南側に昭和 8 年 (1933) に建てられて
います。

■東北門跡

Remain of the Northeast Gate

【時代】奈良時代
ここから採集される瓦から奈良時代に造られたと推定しています。

基肄城跡にある 4 つの門
跡の内、門礎が確認されて
いる場所です。門の扉の軸
受け穴の中に鉄サジが確認
されたことから、土のうな
どで保護措置をとっていま
す。

この、東北門の位置を直
線路北方向に延長すると、
おおむね大宰府の朱雀大
路中心軸に到達します。



【東北門跡】周辺地形図



【門礎】
軸受け金具痕
跡を保存するた
め、現在、土の
うにて保護され
ています。

【天智天皇欽仰之碑】基肄城を顕彰するために、佐賀県内から寄付金を募り、山頂までの資材運搬は釜山小学校の生徒たちをはじめ、地域の人々の支援のもと、昭和 8 年 (1933) に建てられました。

QRコード

QRコード

QRコード

QRコード

令和 9 年 (2027) 3 月 釜山町教育委員会

※この文化財解説サインは、令和 8 年度歴史生活きき！史跡等総合活用整備事業（文化庁）補助金を活用して作成しています。